

I. 口演

1. 永本敏之(シンポジウム): 眼内レンズ術後長期合併症とマネジメントー後発白内障ー. 第110回日本眼科学会総会, 大阪, 平成18年4月13日-16日.
2. 平形明人(特別講演): 硝子体手術採取検体の意義. 第41回眼科臨床病理組織研究会(第8回学術奨励賞), 大阪, 平成18年4月13日.
3. 堀田一樹, 中野敦雄, 小野賀子, 横田怜二, 岩川雅哉, 内田淳子, 野村工, 横山恭典, 堀田順子: 閉塞型 idiopathic juxtafoveal retinal telangiectasia の1例, 第110回日本眼科学会, 東京平成18年4月14日.
4. 平形明人(スキルトランスファー): 硝子体の細胞診と網膜生検. 第110回日本眼科学会総会, 大阪, 平成18年4月14日.
5. 中内一揚, 不二門尚, 寺澤靖雄, 斉藤徹, 神田寛行, 太田敦, 平形明人, 田野保雄: 家兔に対する人工網膜刺激による組織損傷電流閾値の検討. 第110回日本眼科学会総会, 大阪, 平成18年4月14日.
6. 内田淳子, 堀田一樹: 著明な乳頭出血を伴ううっ血乳頭の1例, 第15回千葉硝子体研究会, 船橋市, 平成18年4月22日.
7. Hotta K, Hotta J, Ono Y: Postoperative refractive error of secondary intraocular lens implantation after simultaneous vitrectomy and lensectomy, Annual Meeting of Association for Research in Vision and Ophthalmology (ARVO), Ft Lauderdale, Florida, April 31, 2006.
8. Okada AA, Matsumoto Y, Shiraga F, Komemushi S, Yamamoto S, Obana A, Yuzawa M, Hida T, Japan TTT Research Group. "Japan TTT for CNV in AMD (JTCA) Study: Preliminary Report." ARVO, Ft. Lauderdale, May 2006.
9. 鈴木由美, 仁科幸子, 浜由起子, 本村薫, 東範行: 腎不全を伴う真性小眼球の uveal effusion に対する Mitomycin C 併用強膜開窓術 第31回日本小児眼科学会総会, 浜松, 平成18年6月2日.
10. 平形明人(ワークショップ): アトピー性皮膚炎と小児眼科ーアトピー性皮膚炎に伴う網膜剥離. 第62回日本弱視斜視学会総会・第31回小児眼科学会総会, 浜松, 平成18年6月3日.
11. 新井千賀子, 宮下順子, 西脇友紀, 田中恵津子, 平形明人: 杏林アイセンターにおける小児ロービジョンケア. 第62回日本弱視斜視学会総会・第31回小児眼科学会総会, 浜松, 平成18年6月3日.
12. 野田英一郎, 川瀬英里子, 宮本裕子, 鈴木由美, 平形明人, 樋田哲夫, 浅川学¹(¹あさかわ眼科): 網膜過誤腫の経過観察における Retcam120R の意義. 第62回日本弱視斜視学会総会・第31回小児眼科学会総会, 浜松, 平成18年6月3日.

13. 樋田哲夫:新世紀を生きる・医療ルネサンス千葉フォーラム,千葉,平成 18 年 6 月 9 日.
14. Okada AA:“Sympathetic Ophthalmia,”Symposium of the Asia Pacific Uveitis Society, Asia-Pacific Ophthalmology Society Meeting, Singapore, June 10, 2006.
15. Okada AA:“Behcet’s Disease,” Uveitis Symposium, Asia-Pacific Ophthalmology Society Meeting, Singapore, June 11, 2006.
16. Okada AA:Instructor for the “Challenging Uveitis Cases” Instruction Course, Asian Pacific Academy of Ophthalmology, Singapore, June 11, 2006.
17. Okada AA:“Sarcoidosis” Lecture for the Instruction Course “Update on Uveitis Diagnosis and Therapy,” Asian Pacific Academy of Ophthalmology, Singapore, June 13, 2006.
18. 平形明人(特別講演):増殖糖尿病網膜症の硝子体手術. 第 11 回やまがた DM meeting, 山形, 平成 18 年 6 月 15 日
19. 平形明人(教育講演):網膜復位術 気になる手技とコツ. 第 5 回硝子体手術ビデオセミナー, 東京, 平成 18 年 6 月 18 日.
20. 永本敏之(シンポジウム): 小児白内障と術後の視能訓練ー小児白内障術式・IOL 適応例ー. 第 45 回日本白内障学会・第 21 回日本眼内レンズ屈折手術学会, 東京, 平成 18 年 6 月 16 日-18 日.
21. 渡辺交世, 並木泉, 永本敏之: 核の硬い症例でのインフィニティーによる超音波エネルギー量低減効果. 第 21 回日本眼内レンズ屈折手術学会, 東京, 平成 18 年 6 月 16 日-18 日.
22. 並木泉, 渡辺交世, 永本敏之: Capsule expander によると思われる後囊破損を生じた水晶体融解性緑内障の 1 例. 第 21 回日本眼内レンズ屈折手術学会, 東京, 平成 18 年 6 月 16 日-18 日.
23. 樋田哲夫:「症例報告のすすめ」・京都府立医科大学講演会, 京都, 平成 18 年 6 月 28 日.
24. 平形明人(教育講演):糖尿病の眼合併症と治療法. 第 5 回西東京 CDE 研究会総会. 府中, 平成 18 年 7 月 1 日.
25. 平形明人(特別講演):硝子体手術採取検体の意義. 関西医科眼科学教室特別講演, 枚方, 平成 18 年 7 月 14 日.
26. 岡田アナベルあやめ:非感染性ぶどう膜炎に対する薬物療法. 第 11 回さざなみ眼科研究セミナー, 大津, 平成 18 年 7 月 15 日.
27. 樋田哲夫:加齢と眼底の病気(自覚症状から病気を考える).東京都眼科医会・目の健康講座,東京,平成 18 年 7 月 29 日.
28. 平形明人(教育講演):感染症ー眼内炎の診断と治療ー. 眼科診療アップデートセミナー 2006, 東京, 平成 18 年 7 月 30 日.
29. 平形明人:乳頭ピット黄斑症候群の OCT 所見から. Japan Macular Club 第 8 回総会, 蒲

郡, 平成 18 年 8 月 20 日.

30. 水嶋知美, 曾我部奈穂, 鎌田奏子, 横田怜二, 内田淳子, 堀田一樹: LogMAR 視力表における字ひとつ・字づまりの影響, 第 16 回千葉硝子体研究会, 夷隅市, 平成 18 年 8 月 26 日.
31. Okada AA : "Diagnosis and Treatment of Vogt-Koyanagi-Harada Disease," Chinese-Japanese Joint Symposium on the Treatment of Uveitis, The 3rd Global Chinese Ophthalmic Conference, Beijing, Sept 2, 2006.
32. 岡田アナベルあやめ. ぶどう膜炎(内眼炎): 後眼部の診かた. 第 40 回日本眼炎症学会・教育セミナー, 米子, 平成 18 年 9 月 7 日.
33. 吉野啓: 緑内障基本講座. 千寿製薬社外講師講演会, 大森, 平成 18 年 9 月 11 日.
34. 平形明人(シンポジウム): 疾患別ロービジョンケア part2 このシンポジウムに期待するもの. 第 7 回日本ロービジョン学会学術総会, 東京, 平成 18 年 9 月 16-18 日.
35. 前川亜樹, 海老澤美奈, 山本洋子, 尾形真樹, 新井千賀子, 平形明人: 看護師による入院患者へのロービジョンケアが有用であった一例. 第 7 回日本ロービジョン学会学術総会, 東京, 平成 18 年 9 月 16-18 日.
36. 尾形真樹, 小田浩一¹, 西脇友紀, 田中恵津子, 新井千賀子, 平形明人, 樋田哲夫(¹ 東京女子大学): QOL 評価に基づいて院内施設で対応した移動訓練の一例. 第 7 回ロービジョン学会学術総会, 東京, 平成 18 年 9 月 17 日.
37. 樋田哲夫: ロービジョンケアでいきいきライフ. 第 7 回ロービジョン学会学術総会(市民公開講座) 東京, 平成 18 年 9 月 18 日.
38. 宮澤颯子, 平形明人, 杉谷篤彦, 藤波芳¹, 篠田啓¹, 三宅養三¹, 幸田富士子²(¹ 東京医療センター, ² 公立昭和病院): 小口病に合併した輪状網膜変性症の一例. 第 46 回東京多摩地区眼科集談会, 三鷹市, 平成 18 年 9 月 30 日.
39. 前川亜樹¹, 海老澤美奈¹, 山本洋子¹, 尾形真樹, 新井千賀子, 平形明人(¹ 杏林大・医・看護部): 看護師による入院患者へのロービジョンケアが有用であった一例. 第 46 回東京多摩地区眼科集談会, 三鷹市, 平成 18 年 9 月 30 日.
40. 平形明人(インストラクションコース): 硝子体手術手技の ABCー基本手技を見直そうー. 第 60 回日本臨床眼科学会, 京都, 平成 18 年 10 月 5-8 日.
41. 工藤かんな, 田村智則, 平形明人, 塩田伸子, 樋田哲夫: 液空気置換術後に網膜障害を来した 1 例. 第 60 回日本臨床眼科学会, 京都, 平成 18 年 10 月 5-8 日.
42. 岡田アナベルあやめ. EBM の基礎と実践. 第 60 回日本臨床眼科学会・「眼科診療 EBM-2006 Update」シンポジウム, 京都, 平成 18 年 10 月 7 日.
43. 永本敏之(特別講演): チン小帯脆弱・断裂例の白内障手術. 第 2 回横浜病診連携の会, 神奈川, 平成 18 年 9 月 21 日.
44. 岩川雅哉, 小野賀子, 横田怜二, 内田淳子, 石垣純子, 横山恭典, 堀田順子, 堀田一樹: 脳動脈瘤クリッピング後に生じた junctional scotoma の 1 例, 第 60 回日本臨床眼科

学会, 京都市, 平成 18 年 10 月 6 日.

45. 石垣純子, 小野賀子, 横田怜二, 内田淳子, 岩川雅哉, 横山恭典, 堀田順子, 堀田一樹:健康診断部門と眼科診療部門のオンライン化による眼底読影システム, 第 60 回日本臨床眼科学会, 京都市, 平成 18 年 10 月 7 日.
46. 小野賀子, 横田怜二, 堀田一樹:当院(亀田総合病院)における光線力学療法の効果を考える, PDT 症例報告会・検討会(NOVARTIS), 鴨川市, 平成 18 年 10 月 15 日.
47. Hirakata A , Tetsuo H : Ultrastructural characteristics of surgically removed internal limiting membrane in highly myopic eyes with posterior retinoschisis. Combined Meeting Club Jules Gonin・The Retina Society. CAPETOWN. October. 15-20, 2006.
48. Hida T:Changes and advances of retinal microsurgery. (SPECIAL LECTURE)The 23rd Congress of Pan-Pacific Surgical Association JAPN CHAPTER. Bangkok, October. 20-22, 2006.
49. 平形明人(教育講演):網膜剥離. 平成 18 年度卒後研修研究会, 東京, 平成 18 年 10 月 26 日.
50. 堀田一樹:網膜硝子体手術「PVD の作成方法(器具の使い方・ケナコルト・膜・その他)」(スキルトランスファー), 第 21 回千葉県眼科手術懇話会, 千葉市, 平成 18 年 10 月 29 日.
51. Yamaoka S, Okada AA, Sugahara M, Hida T:Clinical characteristics and visual outcomes of polypoidal choroidal vasculopathy. Joint Meeting of the American Academy of Ophthalmology and the Asia Pacific Academy of Ophthalmology, Las Vegas, U.S.A. November 11-14, 2006.
52. 平形明人(教育講演):糖尿病網膜症に対する Avastin の使用報告.第 16 回ビト研, 東京 トップオブザスクエア宴, 平成 18 年 11 月 17 日
53. 岡田アナベルあやめ:AMD の ABC. 第 8 回西東京眼科フォーラム, 三鷹, 平成 18 年 11 月 22 日.
54. 工藤かんな,井之川宗右, 国田大輔, 平形明人:使い捨てコンタクトレンズによる角膜潰瘍. 第 8 回西東京眼科フォーラム, 三鷹, 平成 18 年 11 月 22 日.
55. 中島史絵, 渡辺交世, 川真田悦子, 岡田アナベルあやめ :内因性眼内炎の経験. 第 8 回西東京眼科フォーラム, 三鷹, 平成 18 年 11 月 22 日.
56. 平形明人(シンポジウム):網膜上組織からの情報ー網膜内境界膜, 網膜上膜, 糖尿病網膜症や増殖性硝子体網膜症の増殖膜ー. 第 45 回日本網膜硝子体学会総会, 平成 18 年 12 月 1 日.
57. 岡田アナベルあやめ:黄斑部病変に対するステロイドの後部テノン嚢下投与, 第 45 回日本網膜硝子体学会・「黄斑部病変の薬物療法」シンポジウム, 東京, 平成 18 年 12 月 2 日.
58. 内田淳子, 小野賀子, 堀田順子, 堀田一樹:うっ血乳頭に著明な乳頭周囲出血を伴ったくも膜嚢胞腹腔シャント不全の 1 例, 第 45 回日本網膜硝子体学会, 東京, 平成 18 年 12

月 2 日.

59. 鈴木由美, 横井匡, 平岡美依奈, 仁科幸子, 東範行: Natural macular rotation を呈した 2 症例, 第 45 回 日本網膜硝子体学会, 大阪, 平成 18 年 12 月 2 日.
60. 浜由起子¹⁾, 平形明人¹⁾, 前田利根²⁾, 杉谷篤彦¹⁾, 樋田哲夫¹⁾, 白神史雄³⁾(¹杏林大・医・眼科, ²オリンピック眼科病院, ³香川大・医・眼科): ベハシズマブ硝子体内投与が有用であった血管新生緑内障を伴う増殖糖尿病網膜症の一例. 第 45 回日本網膜硝子体学会会, 東京, 平成 18 年 12 月 2 日.
61. 杉谷篤彦, 平形明人, 平岡智之, 三木大二郎, 岡田アナベルあやめ, 樋田哲夫: 黄斑上膜術後の持続性低眼圧に対する治療経験. 第 45 回日本網膜硝子体学会総会, 東京, 平成 18 年 12 月 2 日.
62. 平形明人(特別講演): 黄斑分離に対する硝子体手術. 第 10 回福井県福井大学医学部症例検討会, 福井, 平成 18 年 12 月 7 日.
63. 永本敏之(教育セミナー): 白内障手術リカバリーの基本—最後の核片処理以降の後嚢破損—. 第 30 回日本眼科手術学会総会, 京都, 平成 19 年 1 月 26 日-28 日.
64. 中野敦雄, 渡辺交世, 並木泉, 永本敏之: 先天白内障に対する眼内レンズ挿入術の成績. 第 30 回日本眼科手術学会, 京都, 平成 19 年 1 月 26 日-28 日.
65. 吉野啓¹⁾, 稲見達也, 栗原崇(¹若葉眼科病院): 無血管濾過胞になりにくいマイトマイシン C 併用線維柱帯切除術. 第 30 回日本眼科手術学会, 京都, 平成 19 年 1 月 26 日.
66. 加藤聡¹⁾, 三木大二郎²⁾, 緒方奈保子³⁾, 森隆三郎⁴⁾, 川島秀俊⁵⁾, 安藤伸朗⁶⁾(¹東京大・²杏林大・³関西医大・滝井・⁴日本大・駿河台・⁵さいたま日赤・⁶済生会新潟第二): 網膜光凝固術の適応と限界(教育セミナー). 第 30 回日本眼科手術学会総会, 京都, 平成 19 年 1 月 26 日.
67. 二宮夕子, 平形明人, 平岡智之, 国田大輔, 忍足和浩¹⁾, 杉谷篤彦, 二神創, 三木大二郎, 樋田哲夫(¹忍足眼科): 白内障術後眼内炎における背景因子からみた臨床像の検討. 第 30 回日本眼科手術学会総会, 京都, 平成 19 年 1 月 26 日.
68. 国田大輔, 平形明人, 平岡智之, 二宮夕子, 忍足和浩¹⁾, 三井恭子, 川真田悦子, 三木大二郎, 樋田哲夫(¹忍足眼科): α 溶血連鎖球菌・腸球菌により発症した術後眼内炎の検討. 第 30 回日本眼科手術学会総会, 京都, 平成 19 年 1 月 26-28 日.
69. 大路正人, 三木大二郎, 瓶井資弘, 大島佑介: 硝子体手術(スキルトランスファー) 第 30 回日本眼科手術学会総会, 京都, 平成 19 年 1 月 26 日.
70. 平形明人(シンポジウム): Soft instrument の進歩:PFC 等. 第 30 回日本眼科手術学会総会, 京都, 平成 19 年 1 月 27 日.
71. 平形明人(教育講演): 術後眼内炎に対する硝子体手術. 第 30 回日本眼科手術学会総会, 京都, 平成 19 年 1 月 27 日.
72. 横田怜二, 横山恭典, 小野賀子, 堀田順子, 堀田一樹: 結膜悪性黒色腫切除後に生じた嚢胞様黄斑浮腫の 1 例, 第 29 回日本眼科手術学会, 京都市, 平成 19 年 1 月 27 日.

73. 岡田アナベルあやめ:非感染性ぶどう膜炎に対する薬物療法. 東邦大学佐倉病院眼科講演会, 千葉, 平成 19 年 2 月 3 日.
74. 平形明人(教育講演):飛蚊症.第 53 回日常に役立つ眼病態の知識:考えながら診療を!日本眼科医会生涯教育講座, 東京, 平成 19 年 2 月 10-11 日.
75. 横田怜二, 堀田一樹:網脈絡膜萎縮を伴わない黄斑円孔網膜剥離に対する硝子体手術, 第 17 回千葉硝子体研究会, 八千代市, 平成 19 年 2 月 24 日.
76. 平形明人(教育講演):飛蚊症.第 53 回日常に役立つ眼病態の知識:考えながら診療を!日本眼科医会生涯教育講座, 神戸, 平成 19 年 2 月 24-25 日.
77. 平形明人(教育講演):血管新生緑内障に対するベバシズマブを用いた治療戦略. 第 13 回日本糖尿病眼学会総会, 京都, 平成 19 年 3 月 3 日.
78. 吉野啓(教育講演):無血管濾過胞を作らないマイトマイシン C 併用線維柱帯切除術. 東京緑内障談話会講演会, 大手町, 平成 19 年 3 月 10 日.
79. Hirakata A: Vitrectomy without Laser Treatment and Gas Tamponade for Macular Detachment Associated with an Optic Disc Pit. VAIL VITRECTOMY 2007, Vail, 2007.3.10-14.
80. 樋田哲夫:硝子体手術の新しい話題. 東北眼科フォーラム, 仙台, 平成 19 年 3 月 17 日.
81. Okada AA. "Management of VKH Disease in Japan," 5th International Workshop on Vogt-Koyanagi-Harada Disease and Sympathetic Ophthalmia, Tokyo, March 23, 2007.
82. 吉野啓:緑内障の薬物治療. 西東京市眼科学術講演会, 吉祥寺, 平成 19 年 3 月 27 日.

II. 論文

1. 永本敏之:白内障手術後眼内炎 ABC 原因:危険な白内障手術(総説). 眼科手術 19: 55-57, 2006.
2. 永本敏之:成熟白内障にハイドロダイセクションをするべからず(総説). 眼科手術 19: 223-224, 2006.
3. 永本敏之:前囊切開の適切な大きさと作成法(総説). あたらしい眼科 23:425-433, 2006.
4. 永本敏之:白内障手術のタイミングとポイント-小児の場合 眼内レンズ積極派と消極派-(総説). 臨床眼科 60(増刊):48-52, 2006.
5. 永本敏之:IMS (infusion misdirection syndrome) の機序 -術中浅前房化・前房動揺-(総説). あたらしい眼科 23:1433-1434, 2006.
6. 永本敏之:学会主導による指導医育成事業(総説). 日本の眼科 77:1483-1485, 2006.
7. 有澤武士, 成田信, 堀田一樹:結膜悪性黒色腫の2例. 眼科手術 19:245-249, 2006.
8. 有澤武士, 成田信, 堀田一樹:マイトマイシン C 点眼抵抗性の結膜上皮内癌に5-フルオロウラシル点眼が有効であった1例. 臨眼 60:571-575, 2006.
9. 中野敦雄, 堀田一樹:糖尿病網膜症患者と裂孔原性網膜剥離患者の水晶体・硝子体同時手術後の眼内レンズ二次挿入の比較. あたらしい眼科 23:951-955, 2006.
10. 中野敦雄, 堀田一樹:眼部帯状疱疹発症後に進行した片眼性夕焼け状眼底の1例. 眼臨 100:701-706, 2006.
11. 堀田一樹, 堀田順子:25G 経結膜無縫合硝子体切除後に生じた眼内炎の1例. 眼科手術 19:546-550, 2006.
12. 堀田一樹:術後眼内炎「硝子体手術-ステロイドの使用の可否-」. 眼科手術 19:361-364, 2006.
13. Hotta K: Choroidopathy with serous retinal detachment in a patient with polymyositis. Eur J Ophthalmol 16: 318-325, 2006.
14. Hotta K, Hotta J: Cystoid macular edema related to diabetic retinopathy with retinitis pigmentosa. Jpn J Ophthalmol 50: 390-393, 2006.
15. Hotta K, Hotta J: Case of recurrent macular haemorrhage after removal of a sub-internal limiting membrane haematoma secondary to retinal artery macroaneurysm. Clin Experiment Ophthalmol 34: 610-612, 2006.
16. 菅原道孝, 岡田アナベルあやめ, 若林俊子, 小島絵里, 渡辺交世, 樋田哲夫:眼サルコイドーシスに対する積極的局所治療の有用性. 眼科臨床医報 60:621-626, 2006.
17. Read RW, Yu F, Accorinti M, Bodaghi B, Chee S-P, MD, Fardeau C, Goto H, Kawashima H, Kojima E, Lemaitre C, LeHoang P, Okada AA, Pivetti-Pezzi P, Secchi A, See R, Tabbara K, Usui M, MD, Holland GN, Rao NA. Evaluation of the Effect on Outcomes of

the Route of Administration of Corticosteroids in Acute and Subacute Vogt-Koyanagi-Harada Disease. *Am J Ophthalmol* 141:119-124, 2006.

18. Okada AA. Behest's disease: Current concepts and recent advances. *Current Opinions in Ophthalmology*. 17:551-556, 2006.
19. 岡田アナベルあやめ. 白内障手術後眼内炎 ABC:現状と未来—白内障術後感染対策のエビデンス. *眼科手術* 19:518-519, 2006.
20. 岡田アナベルあやめ. 非感染性ぶどう膜炎治療の最先端, 岡田アナベルあやめ(編集), あたらしい眼科 23:1385-1428, 2006.
21. Yamaguchi Y , Watanabe T , Hirakata A , Hida T :Localization and ontogeny of aquaporin-1 and -4 expression in iris and ciliary epithelial cells in rats.*Cell Tissue Res* 325 :101-109, 2006.
22. Inoue M , Shinoda K , Ohde H , Tezuka K , Hida T : Phototoxic effects of commercial photographic flash lamp on rat eyes. *Ophthalmol* 113: 155-164.
23. Hirakata A, Hida T: Vitrectomy for myopic posterior retinoschisis or foveal detachment. *Jpn J Ophthalmol* 50: 53-61, 2006.
24. 平形明人:感染性眼内炎の対応. *東京都眼科医会報* 197:2-8, 2006.
25. 瓶井資弘, 石橋達朗, 岡田アナベルあやめ(編集), あたらしい眼科 24:267-315, 2007.
26. 山岡青女:ステロイド Anecortave Acetate (Retaane[®]). あたらしい眼科 24:287-290, 2007.

III. 著書

1. 永本敏之:麻酔. 白内障手術. 永本敏之, 黒坂大次郎, 常岡寛, 徳田芳浩, 宮田和典編. 東京, 銀海舎, 2007. p11-18.
2. 永本敏之:切開. 白内障手術. 永本敏之, 黒坂大次郎, 常岡寛, 徳田芳浩, 宮田和典編. 東京, 銀海舎, 2007. p21-43.
3. 永本敏之: CCC. 白内障手術. 永本敏之, 黒坂大次郎, 常岡寛, 徳田芳浩, 宮田和典編. 東京, 銀海舎, 2007. p45-63.
4. 永本敏之:ハイドロダイセクション・ハイドロデリネーション. 白内障手術. 永本敏之, 黒坂大次郎, 常岡寛, 徳田芳浩, 宮田和典編. 東京, 銀海舎, 2007. p65-73.
5. 永本敏之:核落下. 白内障手術. 永本敏之, 黒坂大次郎, 常岡寛, 徳田芳浩, 宮田和典編. 東京, 銀海舎, 2007. p107-110.
6. 永本敏之:眼内レンズ縫着. 白内障手術. 永本敏之, 黒坂大次郎, 常岡寛, 徳田芳浩, 宮田和典編. 東京, 銀海舎, 2007. p111-112.
7. 永本敏之:浅前房・前房動揺. 白内障手術. 永本敏之, 黒坂大次郎, 常岡寛, 徳田芳浩, 宮田和典編. 東京, 銀海舎, 2007. p121-124.
8. 永本敏之:アトピー白内障. 白内障手術. 永本敏之, 黒坂大次郎, 常岡寛, 徳田芳浩, 宮田和典編. 東京, 銀海舎, 2007. p171-173.
9. 永本敏之:後極白内障・後部円錐水晶体・anterior PHPV. 白内障手術. 永本敏之, 黒坂大次郎, 常岡寛, 徳田芳浩, 宮田和典編. 東京, 銀海舎, 2007. p175-177.
10. 永本敏之:成熟・過熟・膨潤白内障. 白内障手術. 永本敏之, 黒坂大次郎, 常岡寛, 徳田芳浩, 宮田和典編. 東京, 銀海舎, 2007. p179-185.
11. 岡田アナベルあやめ:副腎皮質ステロイド薬結膜下注射, 後部テノン嚢下注射. 基礎からわかるぶどう膜炎, 水木信久編集, 東京, 金原出版, 2006.
12. 平形明人: 前房水と硝子体ー網膜生検と網膜下生検の手技ー. 吉川洋, 石橋達朗編: いますぐ役立つ眼病理, 眼科診療プラクティス 8. 東京, 文光堂, 2006. p178-179.
13. 平形明人: 網膜, 網膜前膜と網膜下組織ー増殖組織の採取, 固定, 包埋ー. 吉川洋, 石橋達朗編: いますぐ役立つ眼病理, 眼科診療プラクティス 8. 東京, 文光堂, 2006. p210-211.
14. 平形明人: 網膜・網膜前膜と網膜下組織ー糖尿病網膜症 VS 未熟児網膜症. 吉川洋, 石橋達朗編: いますぐ役立つ眼病理, 眼科診療プラクティス 8. 東京, 文光堂, 2006. p192-195.
15. 平形明人: 網膜・網膜前膜と網膜下組織ー増殖性硝子体網膜症の増殖膜. 吉川洋, 石橋達朗編: いますぐ役立つ眼病理, 眼科診療プラクティス 8. 東京, 文光堂, 2006. p196-200.
16. 平形明人: 網膜硝子体手術. バトルロイヤル編集委員会編: Eye Surgery バトルロイヤル

- 2-網膜硝子体, 斜視編-. 東京, メジカルビュー社, 2006. p3-70.
17. 平形明人:糖尿病網膜症-糖尿病とその合併症-. 石田均, 門脇孝編:人体の構造と機能及び疾病の成り立ち各論 1. 東京, 南江堂, 2006. p24-29.
 18. 平形明人:眼循環疾患-Eales病-. 田野保雄編:眼底アトラス, 眼科プラクティス 12. 東京, 文光堂, 2006. p120-121.
 19. 平形明人:視神経-乳頭小窩黄斑症候群-. 田野保雄編:眼底アトラス, 眼科プラクティス 12. 東京, 文光堂, 2006. p120-121.
 20. 浜由起子:新生児の眼科疾患 眼奇形. 周産期医学 36 No.4. 2006. p433-436.
 21. 浜由起子, 東範行:1)脈絡膜先天異常 ②白子症. 田野保雄編:眼底アトラス, 眼科プラクティス 12. 東京, 文光堂, 2006. p270.
 22. 浜由起子, 東範行:2)網膜先天・発育異常 ①黄斑低形成. 田野保雄編:眼底アトラス, 眼科プラクティス 12. 東京, 文光堂, 2006. p272.
 23. 浜由起子, 東範行:4)硝子体先天異常 ③第一次硝子体過形成遺残. 田野保雄編:眼底アトラス, 眼科プラクティス 12. 東京, 文光堂, 2006. p283.
 24. 浜由起子, 東範行:1.先天異常 1) 乳頭形成不全. 田野保雄編:眼底アトラス 12, 眼科プラクティス. 東京, 文光堂, 2006. p276.
 25. 浜由起子, 東範行:1.先天異常 4) 朝顔症候群. 田野保雄編:眼底アトラス, 眼科プラクティス 12. 東京, 文光堂, 2006. p290.
 26. 鈴木由美・仁科幸子 診療の手順 乳幼児の診察 眼科プラクティス 10 巻, 東京, 文光堂, 2006. p102-108.
 27. 吉野啓(若葉眼科病院):Ⅲ. 管理の基本と要点 3. 手術治療 2)術式の実際と効果 a. 線維柱帯切除術(トラベクトミー). 眼科プラクティス 11・緑内障診療の進めかた, 東京, 文光堂, 304-307, 2006.
 28. 樋田哲夫:硝子体. 標準眼科学. 大野重昭, 木下茂編. 東京, 医学書院,2007. p.106-112.
 29. 樋田哲夫:ロービジョンケアガイド. 眼科プラクティス. 編集. 東京, 文光堂, 2007.

IV. その他

1. 岡田アナベルあやめの紹介. 名医の最新治療. 週刊朝日出版, 2006.
2. 平形明人:印象記ーアトピー性皮膚炎における眼合併症の諸問題ー. 眼科 48:539-540, 2006
3. 平形明人:25 ゲージ硝子体手術の現状と未来. 眼科の臨床と研究 1, p57, 2006.6.8
4. 平形明人:硝子体の細胞診と網膜生検(スキルトランスファーII). 眼科の臨床と研究 1, p61, 2006.6.8
5. 平形明人:加齢黄斑変性症. ドクターサロン, 日経ラジオ社, 2006.9.13
6. 平形明人:目と健康シリーズー飛蚊症と網膜剥離なぜ?どうするのー. 自由企画, 2006
7. 平形明人:糖尿病網膜症. IPPO(いっぽ)ニューズ出版 5:26-27, 2006
8. 平形明人:糖尿病眼合併症最新治療. 「医学講座」, 日経ラジオ社, 2007.3.22
9. 峯村純枝:第24回眼科写真展 第1部門 眼底写真 外傷によるブルッフ膜断裂. 第60回日本臨床眼科学会, 京都, 平成17年10月5-7日